

# Amazing Grace

Oct. 2010 Vol. 7-2

聖書 詩篇 23 篇

主は私の羊飼い。  
私は、乏しいことはありません。  
主は私を緑の牧場に伏させ、  
いこいの水のほとりに伴われます。  
主は私のたましいを生き返らせ、  
御名のために、私を義の道に導かれます。  
たとえ、死の陰の谷を歩くことがあっても、  
私はわざわざを恐れませんが、  
あなたが私とともにおられますから。  
あなたのむちとあなたの杖、  
それが私の慰めです。  
私の敵の前で、あなたは私のために食事をととのえ、  
私の頭に油をそそいでくださいます。  
私の杯は、あふれています。  
まことに、私のいのちの日の限り、いつくしみと  
恵みとが、私を追って来るでしょう。  
私は、いつまでも、主の家に住まいましょう。

詩篇の中でも最も有名な箇所の一つがこの23篇です。神である「主」が、いかに愛と慰めに満ちた方であるかを歌っています。誰も、社会も、家族でさえも信頼できないような殺伐とした、不安な現代にある私たちにとって、この「主」に信頼して歩むことに、逆境や困難にあっても平安のうちに生きることができる秘訣があると思います。

あなたもこの機会に、教会にお出かけになりませんか。お待ちいたしております。

結城福音キリスト教会  
結城市大字結城603  
0296-33-4359

<http://www.church.ne.jp/yuki/>

## 定期集会のご案内

	(日曜日)	(水曜日)
教会学校	9:15-10:15	第一祈り会 10:00-12:00
礼拝式	10:30-11:45	第二祈り会 19:30-20:30
		祈り会では聖書をわかりやすく学んでいます。 初めの方でも歓迎いたします。

## 聖書豆知識

### ◎太字と細字では大違い

秋が深まってきました。あの暑く長かった夏がまるでウソのようです。一秋はスポーツの秋、食欲の秋、そして読書の秋。ところで、読書と言えば、今年のノーベル文学賞、日本人作家村上春樹氏の受賞が期待されたのですが、残念ながらお預けのようです。

さて、今年の世界のベストセラーは、その村上春樹氏の「1Q84」でしょうか。でも世界のベストセラーと言えば、「聖書」でしょうね。なにしろ世界で最も多くの言語に翻訳されている本で、世界の言語約6900語のうち、約2500語の翻訳聖書が出されているというのですから驚きですね。

日本でも何種類かの翻訳が出されていますが、怪しげなものを除くと、日本聖書協会の「共同訳聖書」や「口語訳聖書」、日本聖書刊行会の「新改訳聖書」、それと岩波文庫にもおさめられている「聖書」の分冊が信頼できるものでしょうか。

私たち結城福音キリスト教会では「新改訳聖書」を用いています。それは、何と言ってもこの訳が原語にあくまでも忠実であって、しかも正確にわかりやすく翻訳しようとしているものだからです。その「新改訳聖書」に関するお話を一つ。

「新改訳聖書」で旧約聖書を読んでいくと、あることに気付かされます。それは、太字で「主」と印字されているところと、細字というか普通の文字で「主」と印字されているところがあるということです。これは決して印刷ミスなのではありません。実は、原語に忠実に、しかも歴史を踏まえてなされていることなのです。

旧約聖書はもともとはヘブル語（一部はアラム語）で書かれているものなのですが、そこに出てくるヘブル語の神名をアルファベットであらわすとYHWHとなります。今日では「ヤハウエ」または「ヤーウエ」と読むのが正しいとされるこの神名。一もちろん、最初はきちんと読まれていたのですが、あのモーセの十戒のなかに「主の御名を、みだりに唱えてはならない」とあることから、やがてユダヤ人たちはそれを発音することを恐れ、YHWHという神名が出てくると「アドナイ」と読み替えたのでした。この「アドナイ」とは「私の主」「私の主権者」という意味でした。ふさわしい読み替えといえはそう言えるのですが、「アドナイ」は旧約聖書のその他の個所で人間に関しても普通に「主人」「ご主人様」の意味で使われています。それで、「新改訳聖書」では、二つを区別するために、YHWHの「アドナイ」には太字の「主」を、ふつうの「アドナイ」には細字の「主」を使っているという訳なのです。太字と細字では大違いなのです。

そのようなことを踏まえて、秋の夜長、ひとつじっくりと旧約聖書を読んでみませんか？  
「主のみおしえは完全で、たましいを生き返らせ、主のあかしは確かで、わきまえない者を賢くする。」（旧約聖書・詩篇第19篇）

K.K

### 特別集会のご案内

◎10月31日（日）13:30-15:00 健康スペシャル

「健康づくりは歯と口から」赤坂庸子先生 自治医科大名誉教授

◎12月5日（日）13:30-15:00 クリスマスチャペルコンサート